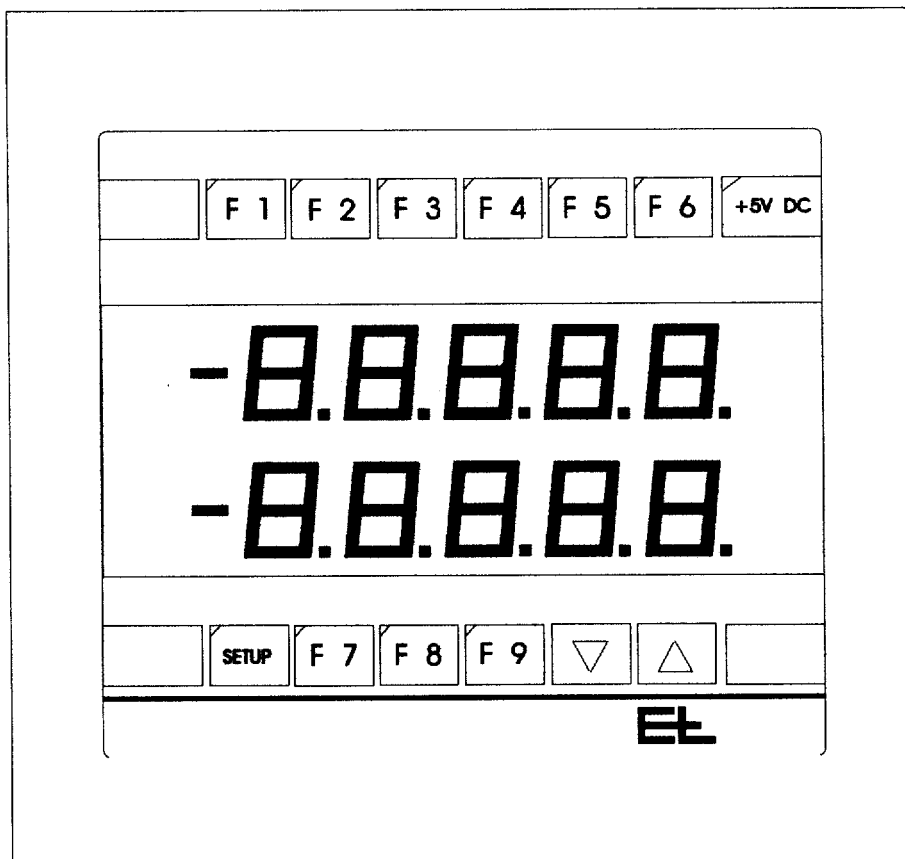


リモートディスプレイ DO 0020, DO 0021
一般

1. 一般的な説明	2
2. 機能	2
3. 組立と据え付け	2
4. セットアップエディタ	3
5. 試運転	3
6. 技術データ	6



1. 一般的な説明

→ 手順をしめしています。

|| 重要な情報や指示を示しています。

1.1 記号の説明

1.2 取扱説明書

取扱説明書は安全な場所に保管し、いつでも取り出せるようにしておいて下さい。

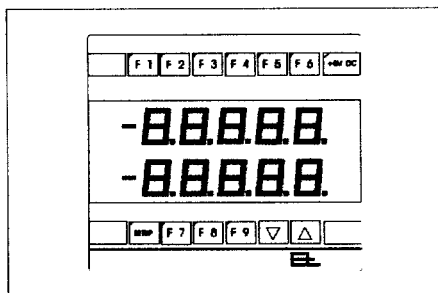
取扱説明書は製品の一部分であり、取付や組立の前に必ずお読み下さい。

1.3 取扱説明書の構成

リモートディスプレイ DO 0020/0021 の取扱説明書はいくつかのパートから構成されています。

第I-に、一般的な説明と安全、取付、組立、試運転、技術データの説明が含まれています。残りはリモートディスプレイ DO 0020/0021 の様々な応用になります。

2. 機能



リモートディスプレイ DO 0020

リモートディスプレイ DO 0020/0021 は様々なE+L 社製装置に関連して使用されます。その各操作の機能はそれぞれの取扱説明書に述べられています。

リモートディスプレイは下記のものから構成されています。

- CAN バスアダプター基板EK 40111
- 中央プロセッサZC 4002 (CAN コントロール)
- 操作パネルRT 4051

DO 0020 は制御台や制御盤に組込用に、**DO 0021** はデスクトップ型で制御している機械のそばに据え付けられるように設計されています。

3. 組立と据え付け

取付の際には、現地の仕様や業界の安全規約を守ってください。

接続ケーブルの配線は、モーターケーブルなどのノイズを発生したり大電流を伝送するケーブルから離して下さい。配線の際には絶縁を傷つけないように気をつけ、適切に取り付けられ保護されているかを確認して下さい。

E+L 社製のデジタルコントローラにおいては、各ハードウェアのアドレス (グループ番号、装置番号) は工場出荷時にセットされており、それらを結線図にしたがい配線するだけで、すぐに操作することができます。

もしリモートディスプレイ DO 0020/0021 がシステムとは別に納入されたものならば、リモートディスプレイのアドレスを設定する必要があります。

3.1 アドレスの設定

- リモートディスプレイ DO 0020/0021のビスを外します。
- ”CANバス、シリアルバス”の取扱説明書を参考に中央プロセッサ ZC 4002上のディップスイッチにアドレスを設定します。
- 元通りにビスをとめます。

3.2 結線図

- リモートディスプレイをCANバスケーブルでE+L社製のコントローラに接続します。
- CANケーブルを構成図に従い接続します。リモートディスプレイがシステムの構成図において、その接続が終端ならば、片側の接続口に終端抵抗プラグを取り付けます。
 - 結線図を参考に一次側電源を供給します。

4. セットアップエディタ

セットアップモードでは全てのパラメータ値が表示され、そのうちのいくつかのパラメータの値を変更する事が出来ます。拡張セットアップモードではサービスエンジニアや委託された者が全てのパラメータ値の表示、変更が可能です。

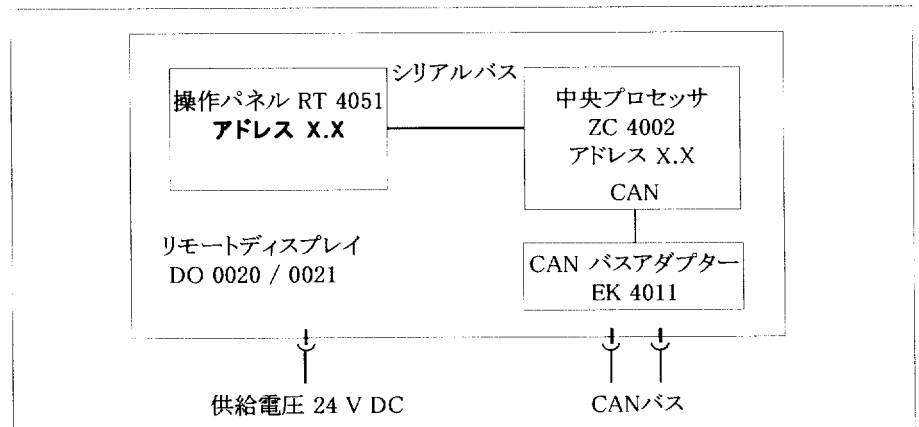
5. 試運転

リモートディスプレイ DO 0020 / 0021 がシステムの一部としてE+L社より納入されたものならば機能設定の必要はありません。すぐに操作を開始できます。

DO 0020 / 0021が単品で納入されたものなら、機能設定をする必要があります。

5.1 設定

- セットアップモードにします。(セットアップエディタの取扱説明書参照)
- 操作パネル RT 4051のグループ番号と装置番号を呼び出します。(中央プロセッサ ZC 4002の次のアドレスになります。)



4.1 セットアップモードの基本操作:

セットアップモード: SETUPキーとアップキーを同時に押します。(SETUPキーを先に押して下さい)
SETUPキーのLEDが緑色に点滅します。

装置番号の設定: SETUPキーを押しながらアップキーを押してパラメータ番号..0を選択します。SETUPキーを放してアップかダウンキーにて装置番号を設定します。(装置番号は構成図に記されています)

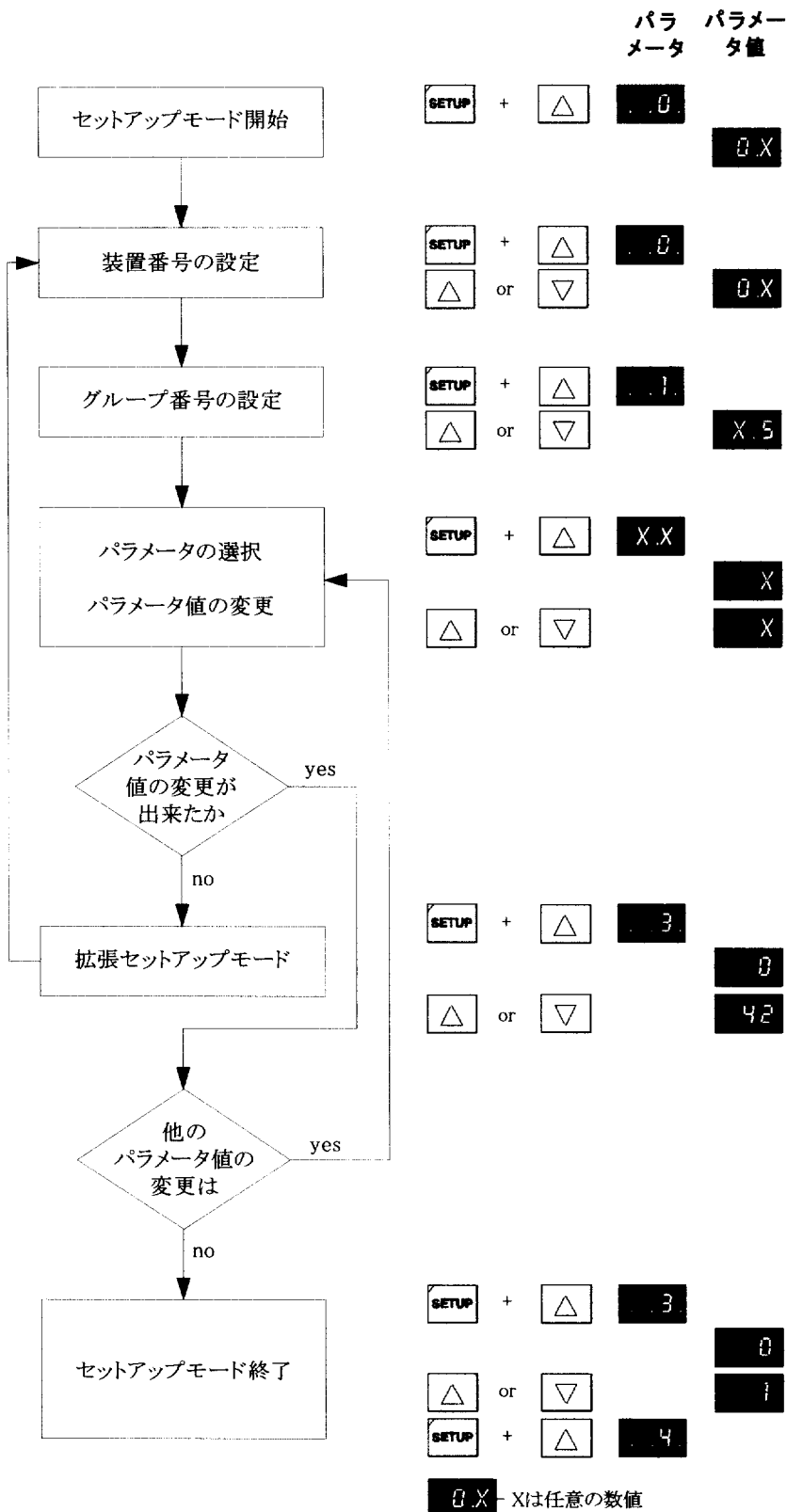
グループ番号の設定: SETUPキーを押しながらアップキーを押してパラメータ番号..1を選択します。SETUPキーを放してアップかダウンキーにてグループ番号を設定します。(グループ番号は構成図に記されています)

パラメータの選択と変更: SETUPキーを押しながらアップキーを押して変更したいパラメータ番号を選択します。SETUPキーを放してアップキーかダウンキーにてパラメータの値を変更します。

不適当なパラメータ値はシステム全体の機能を悪化させます!

拡張セットアップモードの選択: 装置番号X.5を選び、SETUPキーを押しながらアップキーを押してパラメータ番号..3を選択します。SETUPキーを放してアップかダウンキーにてパラメータの値を42に変更します。

セットアップモードの終了: 装置番号X.5を選び、SETUPキーを押しながらアップキーを押してパラメータ番号..3を選択します。SETUPキーを放してアップかダウンキーにてパラメータの値を1に変更し、もう一度SETUPキーを押しながらアップキーを押します。



→ 操作パネル RT 4051のパラメータ番号..6.にパネルのデジタル表示をさせたい機能を設定します。

- 1 = オプトテックス
- 2 = ウェブ幅
- 3 = ウェブテンション
- 4 = 機能なし
- 5 = オシレーション
- 6 = ウェブ幅コントロール
- 7 = ウェブの幅表示と幅変移量
上段:ウェブ幅表示
下段:ウェブ幅変移量
- 8 = アクチュエータの位置
- 9 = 二つのアクチュエータの間の距離

基本設定: 0

→ パラメータ番号..3.のスタートサービスでリセットします。(1を入力し、パラメータを変更します。)

5.2 コマンド装置RT 4051のパラメータ ..0.から..6.と.1.2.

E+L社のCAN装置のパラメータ ..0. to ..6. と .1.2.は全て同じ働きをし、セットアップエディッタの取扱い説明書に説明されています。ソフトウェアごとのより詳しいパラメータの説明はそれぞれのリモートディスプレイDO..の取扱説明書を参照して下さい。

番号	名前	デフォルト	Min	Max	アクセス	説明
..0.	装置番号	-	0	F	R/W	装置番号(構成図参照)
..1.	グループ番号	-	0	7	R/W	グループ番号(構成図参照)
..2.	設定リセット	0	0	2	W	工場設定: 0 = 機能なし 1 = E+L 基本設定 2 = 内部設定 (デフォルト値)
..3.	スタートサービス	0	0	199	W	機能をスタートするフィールド 0 = 機能なし 1 = リセット
..4.	ディスプレイ表記	-	-	-	R	ソフトウェアバージョン
..5.	明るさ	0	0	15	R/W	デジタル表示器の明るさ 0 = 明るさ最小 15 = 明るさ最大
..6.	ディスプレイの表示	0	0	199	R/W	表示機能 1 = オプトテックス 2 = ウェブ幅 3 = ウェブテンション 4 = 機能なし 5 = オシレーション 6 = ウェブ幅コントロール 7 = ウェブ幅表示と幅変移量 上段:幅表示 下段:幅変移量 8 = アクチュエータの位置 9 = 二つのアクチュエータの間の距離
..7.	キーフィルター	0	0000	FFFF	R/W	キーフィルター ヘキサコードにて操作パネルのキー操作を禁止する

5.3 デジタル表示の輝度

→ 操作パネルRT 4051のパラメータ番号..5.の値を0から15までの設定値によりデジタル表示の明るさを段階的にセットすることができます。

5.4 キーフィルター(操作禁止)

操作パネルRT上のキーはビットマスクによりその操作を無効にすることができます(0=可能、1=不能)。いずれのキー操作を無効にするかはセットアップモードでパラメータ番号..7.のキーフィルターにヘキサコードを入力することで設定できます。全てのキー操作が禁止されていてセットアップモードを開始することが可能です。

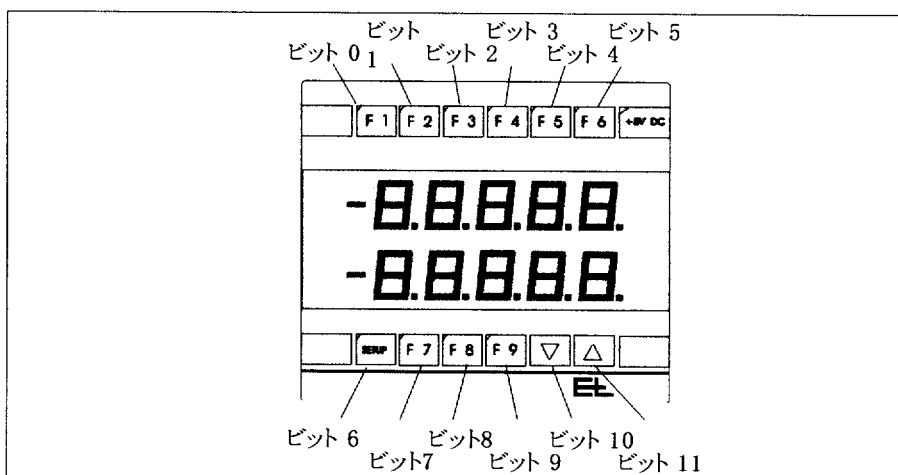
例:F2キー(ビット1)とアップキー(ビット11)を禁止する。

ビット15 ... ビット0

ビットマスク: 0000 0000 0010 0010

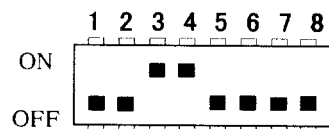
ヘキサコード: 0 8 0 2

キーフィルターパラメータ..7.にヘキサコード"0802"を入力すればよい。



5.5 セットアップモードの禁止

DIPスイッチ8でセットアップエディタ禁止



S 2.8 on = セットアップエディタ禁止
 S 2.8 off = セットアップエディタ可能

DIPスイッチ S 2 (マスター装置)

誤った操作を防ぐためや、設定された値を保護するためにセットアップモードや拡張セットアップモードを禁止することができます。

実際に禁止にする場合は、マスター装置(アドレスX.5)のDIPスイッチS2の8番をONにし電源をいったんきり再投入しリセットして下さい。禁止を解除するときも同様にしてリセットして下さい。

6. 技術データ

操作電圧	DC +20 ~ 30 V
インターフェイス	CAN バス
保護等級	IP 54
周囲温度	0°C ~ 50°C
寸法	外形図参照

予告なしに技術的変更が行われることがあります。